

公益社団法人 横浜貿易協会

貿易相談のご案内

経験豊富な相談員がお答えします

貿易実務に関する相談・助言事業を充実させ、皆様へのサービス向上を図るため、貿易相談員を配置しました。(2023.4～)



貿易相談員には、当協会の貿易研修で講師としてご活躍いただいている方々をはじめ、商社やフォワーダーなど貿易業界で永年、勤務された経験をお持ちの3名が就任しています。

貿易相談にはこんなメリットが！！

料金 電話やメールによる相談は無料、対面相談は案件ごとに1回目は無料、2回目以降は有料（1万円/回）となります。（協会正会員はすべて無料です。）

場所 協会事務所またはご希望の場所に貿易相談員がお伺いします（要相談、要交通費）。電話やメールによる相談も可能です。

予約 あらかじめ協会に電話またはメールをいただき、相談場所、相談方法（電話、メール、対面）のご希望をお伝えください。後日回答します。

相談事項の具体例（次のようなご質問が考えられます。）

（１）これから貿易を始めたい方、貿易取引に関心がある方

- 国内取引と海外取引（輸出入取引）の違いは
- 初めて海外取引を行う際の注意点（リスクの回避）とは
- 海外市場・ターゲット地域の選定方法はどうすれば良いのか
- 商社を利用する際のメリットとデメリットは
- 貿易取引を開始するに当たり、どのような知識が必要か
- ビジネスメール（英語）の基本とは など

（２）貿易取引を始められて分からないこと、疑問のある方

- 輸出見積価格の設定に関する注意点は
- 輸送方法・梱包方法などの検討をどう進めれば良いのか
- 輸出取引と輸入取引の契約の取りまとめ方（契約書）は
- 輸出取引での代金確保の方法は
- 信用状の詳しい読み方は
- 保険はどのように掛けたら良いのか
- 貿易書類の内容と正しい作成に関して
- 輸出入通関のやり方や港湾作業について
- 輸入取引で破損事故や欠品（数量不足）があった時の対応は など



*販売先など取引先候補の企業紹介・推薦等を行っておりません。予めご了承ください。

貿易相談員略歴

公平 伸夫（こうだいら のぶお）

国際社会貢献センター（ABIC）活動会員。三菱商事（窯業資材部門）にて、30年勤務後、港湾系およびメーカー系物流会社2社経験。退職後、大原学園（専門学校）、日本関税協会、大学などで貿易実務講師を歴任。横浜貿易協会貿易研修講師。商社時代、タイに4年半駐在。窯業資材部門（板硝子・けい砂）の他、タイヤ、紙製品、木材など幅広く担当。



栖原 敬（すはら たかし）

住友商事(株)物資本部（現建設不動産本部）に34年間勤務。この間、中近東のクウェートに4年半、イランに2年半駐在。セメント、タイヤ、紙製品、木材製品、輸入住宅などを担当。退職後、メーカー系物流会社に6年間、人材派遣会社に7年間、それぞれ勤務。人材派遣会社時代、社内研修で貿易英語、英文メールなどを指導。

竹中 俊雄（たけなか としお）

大学卒業後、横浜のフォワーダーに就職。保税蔵置所にて保税業務を担当。通関士資格を取得。フォワーダー勤務時、大手商社の物流子会社で国際物流分野を経験。食品輸入業務なども担当。一時期、家業の海上輸送コンテナ輸送会社の役員を経験後、貿易専門の人材派遣会社へ転職、現在に至る。人材派遣会社にて、スタッフへの貿易研修を実施中。



横浜貿易協会のご案内

<アクセス>



注意事項

- ・出張訪問は、地域によっては対応が難しい場合があります。
 - ・社員向け特別研修の実施も可能です。(有料、貿易サポートセンター事業)
- ※ 詳しくは直接お問い合わせください。

住 所 〒231-0002 横浜市中区海岸通1-1 横浜貿易会館3F

電 話 (045)211-0282

専用メール soudan-yokoboh@au.wakwak.com